

平成 26 年度 予算施策評価表

様式1

施策名	広域観光・国際観光の推進	予算施策コード	kr12
担当部局名	経済労働部 管理局 観光物産課	評価責任者	課長 佐伯 登志男
		連絡先	3852

1 施策の内容

施策の目標	県内外からの観光客誘致を拡大することにより、県内経済の活性化を図る。
これまでの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○四国ツーリズム創造機構等を通じた歴史・文化・自然等のテーマに沿った魅力ある広域観光ルートの形成 ○滞在型の広域観光を推進するための旅行会社に対する商品造成支援 ○「瀬戸内しまのわ2014」など地域の特性を活かした観光イベントの実施による観光客誘致と観光まちづくりの推進 ○「えひめフィルム・コミッション」を窓口としたロケ等の誘致・支援による本県のイメージアップと観光客誘致 ○国際観光テーマ地区への外客来訪の促進とソウル・上海便を活用した国際観光の振興 ○物産等の観光客が求めている本県資源の効果的な情報発信

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A 観光客数(県内観光客数+県外観光客数)	B 観光消費額
選択理由	観光客数の推移により県内外における交流の傾向が推定される。
選択理由	観光による地域活性化への寄与度が推定される。
算定方法	市町を通じて調査集計
算定方法	市町を通じて調査集計
成果と指標の関係	強
指標の種類	フロー
成果と指標の関係	強
指標の種類	フロー

指標・事業費の推移

区分	成果指標A			成果指標B			事業費			
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算	国費	その他	県費
単位	千人		%			%	千円			
24年度	27,000	25,235	93.5%	1,113	1,049	94.2%	351,068		1,436	349,632
25年度	27,000	25,281	93.6%	1,113	1,060	95.2%	413,580		60,293	353,287
26年度	27,000	26,468	98.0%	1,113	1,090	97.9%	521,804	64,211	5,069	452,524
27年度 目標値	27,000			1,113						
最終目標	27,000			1,113						

2 施策の評価

県の関与の必要性	高い	説明	観光産業は裾野の広い産業であり、その振興を図ることにより、多様な産業や文化、芸術など幅広い分野にわたる振興が可能である。また、交流人口の増加は、経済の活性化を促し、地域の振興を図ることができる。市町村合併や高速交通網の進展に対応した魅力ある観光を提供するためにも、県内あるいは県境を超えた広域観光への対応が求められる。 また、国際観光の推進により身近に外国人と接する機会が増大することから、国際感覚の涵養が期待できる。さらに、県経済成長戦略2010における4つの重点戦略分野の一つに「観光ビジネス」が位置づけられている。以上のことから、県の関与の必要性は高い。							
成果指標A	成果動向	順調・向上	説明	平成21年は、高速道路料金値下げやしまなみ海道10周年記念事業の実施、「坂の上の雲」等のドラマ効果により前年比2.5%の増加となり、22年も、高速道路料金値下げ効果や、「坂の上の雲」等のドラマ効果により県外観光客が大幅に増加し、前年比2.2%増となった。しかしながら、23年は、東日本大震災の影響や高速道路料金の特別上限割引及び無料化実験の終了等により、前年比3.0%の減少となった。24年は宇和島圏域での「えひめ南予いよし博2012」開催による集客増等により、前年比3.0%の増加となった。25年は、「サイクリングしまなみ2013」の開催やLCC就航等により、前年比0.2%の増加となった。26年は、「瀬戸内しまのわ2014」や「道後オンセナート2014」の開催、四国霊場開創1200年に合わせた取り組み等により、前年比4.7%の増加となった。 【観光統計の公表:毎年6月】						
	成果向上余地	ある程度向上可能								
成果指標B	成果動向	順調・向上	説明	21年、22年と観光客数の増加に伴い、観光消費額も順調に増加した。23年は観光客数が減少したため、観光消費額も減少した。24年は観光客数は増加したものの、観光消費額は前年と同額となった。25年、26年は観光客数、観光消費額ともに増加した。 【観光統計の公表:毎年6月】						
	成果向上余地	ある程度向上可能								
参考:構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.42	順調・向上	成果向上余地	2.06	大幅な向上が可能				

今後予測される環境変化	南予9市町等と連携し、平成28年に「えひめ南予博覧会(仮称)」を開催する。
-------------	---------------------------------------

3 今後の方向①（施策の方向性）

成果と財源配分に関する方針	平成28年の「えひめ南予博覧会(仮称)」の開催に向け、イベント実施準備・広報宣伝等の経費を増額計上しており、対前年比増となっている。 今後は、平成22年度に策定した「愛媛県観光振興基本計画」に基づいて、スクラップアンドビルドに心がけながら、観光客の増加につながる施策を積極的に取り組んでいく。
---------------	---

今後の方向②（構成事業の見直し）

	事業名	26年度総コスト(千円)		評価結果 (3:高い~1:低い)					27年度当初予算額(千円)	
		事業予算(a)	人件費相当額(b)	主な成果指標	達成率(%)	県関与の必要性	成果動向	成果余剰		改善・見直しの方向等
1	松山空港利用促進事業費(国際線利用促進関係)	10,935	3,371	松山空港国際線利用者数	58.1%	3	1.5	2	このまま継続	10,875
2	広域観光推進事業費	39,000	2,697	観光客数	98.0%	3	2.5	2	このまま継続	39,000
3	伊予観光大使制度運営事業費	625	1,349	観光客数	98.0%	3	2.5	2	このまま継続	696
4	えひめロケーション誘致推進事業費	2,694	1,349	ロケーションデータベースのアクセス件数	232.1%	3	2.5	2	このまま継続	2,714
5	滞在型広域観光推進事業費	11,156	2,697	観光客数	98.0%	3	2.5	2	このまま継続	10,040
6	南予観光パワーアップ推進事業費	2,736	10,112	愛媛県への観光客総数(県内観光客及び県外観光客)	98.0%	3	2.5	3	このまま継続	1,497
7	観光・物産PRイベント大都市圏開催事業費	11,069	2,023	観光客数	98.0%	3	2.5	2	このまま継続	17,203
8	修学旅行誘致推進事業費	1,105	2,023	修学旅行誘致致学校数	100.0%	3	2.5	2	このまま継続	916
9	愛媛県コンベンション誘致事業費	11,588	1,349	コンベンション客数(県内の団体を除く)		3	2	1	このまま継続	11,619
10	観光集客力向上支援事業費	25,120	2,023	観光客数	98.0%	3	2.5	2	このまま継続	25,120
11	えひめファンづくり推進事業費	3,289	2,023	観光客数	98.0%	3	2.5	2	このまま継続	3,289
12	サイクリング環境整備事業費	5,048	3,371	愛媛県への観光客総数(県内観光客及び県外観光客)	98.0%	3	2.5	2	拡大	11,356
13	瀬戸内しまのわ2014実施事業費	113,841	13,482	イベント参加者数(実施計画において指標作成)	264.9%	3	2.5	1	休止・廃止	0
14	しまなみ海道・国際サイクリング大会実施事業費	130,940	13,482	イベント参加者数(実施計画において指標作成)	264.9%	3	2.5	1	休止・廃止	0
15	瀬戸内ブランド推進事業費	11,842	3,708	首都圏等から瀬戸内への来訪意向を持つ人の割合	113.5%	3	2.5	2	このまま継続	11,910
16	東予の誇れる産業遺産(たから)活用促進事業(東予)	4,924	7,079	地域住民の別子銅山産業遺産等に対する理解度の向上	103.8%	3	2.5	2	拡大	4,589
17	しまなみサイクリング誘客促進事業費(東予)	2,660	3,371	しまなみサイクルオアシスの利用者数	94.9%	3	2.5	3	このまま継続	4,880
18	東予まるごと山の魅力ブランド化事業費(東予)	2,516	4,382	主要観光施設入り込み客数(東予東部地域)	100.0%	3	2	2	このまま継続	3,162
19	南予観光ステップアップ事業費(南予)	6,227	7,753	南予の観光客数	0.0%	3	2.5	2	このまま継続	5,633
20	予土県境サイクリング交流促進事業費(南予)	819	2,023	予土県境地域のうち、愛媛県側の道の駅入り込み客数	97.9%	3	2.5	2	このまま継続	817
21	国際観光推進事業費	13,592	5,393	県内主要宿泊施設における宿泊外国人数		3	2.5	3	このまま継続	11,331
22	広域連携インバウンド推進事業費	2,000	4,045	外国人来県者数	150.6%	3	2.5	2	このまま継続	2,100
23	東南アジア等誘客推進事業費	5,240	1,349	東南アジアからの送客数	212.5%	3	2.5	3	このまま継続	4,905
24	松山空港国際線緊急対策事業費	13,593	3,371	松山空港国際線(上海便)搭乗率	63.1%	3	1.5	2	執行方法の改善	21,339
25	台湾チャーター推進事業費	41,960	16,853	松山-台湾間のチャーター便運航便数	51.7%	3	2.5	2	このまま継続	39,907

26	サイクリング国際観光事業費	5,175	1,349	県内主要宿泊施設における宿泊外国人		3	2.5	3	このまま 継続	5,375
27	大阪事務所費	29,403	47,187	大阪事務所の来所者数	88.7%	3	3	3	拡大	29,432
28	旅行業者登録費	181	1,349	登録業者数	82.0%	3	2	1	このまま 継続	150
29	観光宣伝・誘客促進事業費	10,297	3,371	観光客数(県内観光客数+県外観光客数)	98.0%	3	2.5	2	このまま 継続	10,395
30	インターネット観光情報発信事業費	1,417	675	観光ホームページトップページアクセス数	133.8%	3	3	2	このまま 継続	1,577
31	観光振興基本計画推進事業費	812	2,023	観光客数(県内観光客数+県外観光客数)	98.0%	3	2.5	2	このまま 継続	5,441
32										
	合計	521,804	176,632	698,436						202,708